

南あわじ市社協だより

わがわが



第84号

2026年6月発行



Contents

- 特集「つながりサロン」…………… 2・3
- 令和8年度事業計画・予算 …………… 4
- 社協活動掲示板 …………… 5
- 地域の活動ええ和・話・輪…………… 6
- お知らせコーナー・福祉クイズ …… 7
- 善意銀行だより…………… 8

子育ては地域みんなで ~子どもたちと食卓を囲んでみませんか~

八木地区に誕生した、子ども食堂「子どものお城」。
子どもも大人も安心して集い、つながれる居場所を、地域のみんなが一緒に育んでいます。
(詳しくはP7)



この広報誌は一部赤い羽根共同募金の財源を活用しています。

～気軽に参加してみませんか？～

参加者につながりサロンの良いところや
これから取り組みたいことを聞いてみました！

参加歴は約10年。

おりがみ・寄せ植え・調理実習など、普段なかなか
挑戦する機会のない活動が楽しいです！

今後は、南あわじの新しい仲間と、淡路市や洲本市
の活動にも行ってみたいです！



参加歴は約3年です。とくにスポーツが好きなので
スポーツを通じて身体を動かして、大会に出場して
真剣勝負もできるので楽しいです！

今後は、今ある活動に新しい仲間にも入ってもらって
続けていきたいです！

つながりサロンのいいところ

- ・自分のペースで参加できる
- ・仲間と出会える
- ・新しい体験ができる
- ・楽しみが増える
- ・暮らしの悩みや困りごと
も相談できる



社協では、同じ想いを抱えた方がつながり
あい、悩みや喜びを分かち合える当事者の集
いの場が定期的で開催されることで、「助けて」
と言える地域づくりをめざしています。

「つながりサロン」 開催情報

2ヵ月に1回開催しています。
主な開催場所は、「ふらっとほうむ」です。
初めての方は見学だけの参加でも大丈夫！

【今後の予定】

8月22日	籐のかご作り
10～11月	みかん狩り
12月	クリスマス・お料理会
2月	年間の振り返り、 次年度計画作成

あなたの勝負めしは？

抜粋して一部紹介します。

- うどん (80代・女性)
- ハンバーグ (50代・女性)



つながるってあたたかい

「つながりサロン」

どんな場所？

障がいのある方やそのご家族、地域のボランティアが気軽に集い、交流を深めている「つながりサロン」。スポーツ交流や料理教室、お花見などさまざまな体験教室を通して笑顔や新しい出会いが生まれています。“誰でも安心して参加できる居場所”として、地域の中であたたかなつながりを育てています。



どんな活動をしているの？

「つながりサロン」は参加者みんなで“やりたいこと”を話し合いながら活動しています。「こんなことをしてみたい」「ここへ行ってみたい」など、みんなで年間の活動計画を考え、スポーツ交流で体を動かしたり、クリスマスには一緒に料理を作ったり、自然散策や体験教室など、季節に応じて楽しめるイベントを実施しています。「また来たい」「みんなに会えるのが楽しみ」そんな声があふれるつながりサロンは、地域の中で人と人がつながる大切な居場所となっています。年齢や立場を超えて交流できることもサロンの魅力のひとつです。これからも誰もが安心して集える場所として活動を続けていきます。

論鶴羽ダムへお花見



桜を観ながら
みんなで
ダム湖を1周！

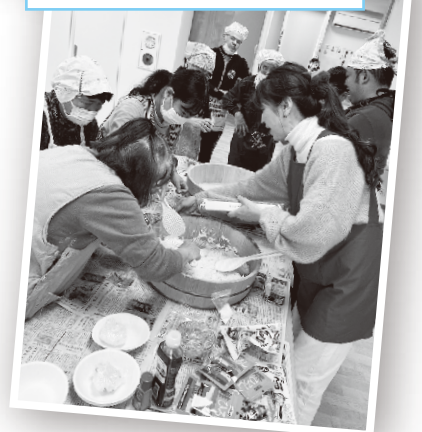
イングランドの丘・パン作り・自然散策



フットサル交流大会



クリスマス料理教室



卓球バレー交流大会



大会は白熱！
運動が苦手でも
活躍できるのが
うれしい

南あわじ市社会福祉協議会 令和8年度事業計画・予算

南あわじ市社会福祉協議会は、住民主体の理念のもと、福祉目標「みんなで考え みんなでつくる 笑顔のまち」の実現に向けて、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域づくりをすすめています。

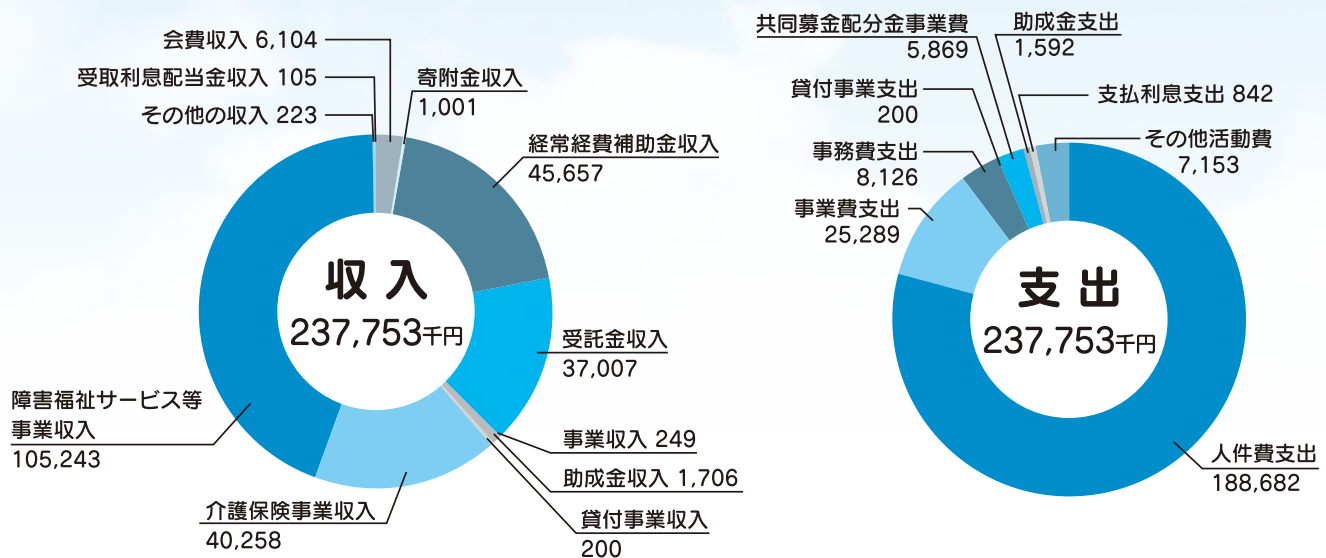
現在、地域では人口減少や少子高齢化、単身世帯の増加により、孤立や格差といった問題（8050問題、ヤングケアラーなど）が深刻化しています。

これらに対応するためには、制度の枠組みを超えて、住民や多様な主体が「自分事」として考え、協働しながら時代の変化に柔軟に対応していくことが必要です。

そのことから、今年度は下記の5点に重点を置いた活動を展開していきます。

- ① 第4次地域福祉推進計画を基盤とした第5次地域福祉推進計画の策定
- ② “ふらっとほうむ”の地域交流スペースの本格的な運用
- ③ 介護保険事業・障がい福祉事業の安定的経営
- ④ 本人の意思決定と社会参加を実現できる権利擁護
- ⑤ 災害時にも強い地域づくりをすすめる専門性の向上

令和8年度予算 (単位：千円)



社協会費にご協力をお願いします！

みなさまからお寄せいただく「会費」は地域福祉の推進をめざす社協運営の貴重な財源です。一般会費は、自治会長様を通じて各地区にご依頼をさせていただきます。賛助会費・特別会費については、社協窓口もしくはゆうちょ銀行の下記口座にてお申し込みください。お預かりした会費は、地域に向けてさまざまな福祉活動を展開することで、住民のみなさまに還元していきます。今年度もあたたかいご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

一般会費

各世帯
500円

賛助会費

各個人
1,000円

特別会費

法人・事業所・団体
1,000円

【郵便振替口座】00920-5-311050
 77)ミナアワジ シヤカイフクシヨウカイ
 社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会
 (振込手数料は本会で負担します)

あなたの勝負めしは?
 抜粋して一部紹介します。

- カレー (小学生・男児)
- カツカレー (50代・女性)



南あわじ市社会福祉協議会
わかば

社協活動掲示板

紙

おむつのミニ譲渡会

日時 7月24日(金) 10:00～12:00
場所 南あわじ市社会福祉協議会
2F 203 会議室
対象 南あわじ市在住で在宅介護をして
いる方
内容 善意銀行にご寄附いただいた物品を
必要としている方にお譲りします。
例)紙パンツ、紙おむつ、尿とりパッドなど
その他 一家族につき5袋まで
(※なくなり次第、終了となります)
※事前申し込みは不要です。

当日、おしゃべり会のブースと
ふなせ行政書士による相談コーナーも
あります。お気軽にご参加ください。

サ

ロンリーダー交流会 参加者募集!!

参加無料

日時 7月29日(水) 13:30～15:30
場所 福良公民館 3F 講堂
講師 大住 リカ氏
対象 サロン活動者、地域活動や居場所づくりに
関心のある方
※参加無料・申し込みは社協まで

誰もが安心して集える「居場所」づくりの工夫や、
笑いを交えた関わり方を学ぶ交流会です。
講師は、朗読家、パソコンや脳トレ講師として
ご活躍中の大住さん。ユーモアたっぷりのトークで、
サロン活動がもっと楽しくなるヒントが見つかります。
みなさま、お誘い合わせの上、ぜひご参加くだ
さい。

県

民ボランタリー 活動助成金 エントリーが始まります

県内において持続的に地域活動やボ
ランタリー活動を行う団体に助成をして
います。

助成金の交付を希望されるグループ
(団体)は市社協への事前申し込み(エン
トリー)が必要です。

受付期間 令和8年7月1日(水)
～8月7日(金)

助成額 上限2万円

※エントリー数により助成額を決定します。

申請条件

- ①兵庫県内で活動を行なっているグループ
- ②団体の構成人数が5人以上であること
- ③年間12日以上活動を実施
※事前準備(練習、仕込み、打ち合わ
せ等)は、活動日数に含まれません。
- ④助成対象経費が4万円以上であること

サ

マーチャレンジ ボランティア2026 参加者募集!

夏休みにボランティア体験をしてみませんか?
市内の高校生以上の方を対象にサマーチャレンジ
ボランティアを実施します。興味のある方は、ぜ
ひご参加ください。

事前学習会

体験希望の方は、①、②いずれかにご参加ください

- ①7月25日(土)13:30～15:00 (場所:ふらっとほむむ)
- ②7月27日(月)10:00～11:30 (場所:南あわじ市社協)

参加対象 市内に在住・在勤・在学する高校生以上
で、ボランティア活動に興味のある方

ボランティア体験実施期間

8月1日(土)～9月30日(水)

参加費 無料

※ボランティア保険未加入の方は、掛金:500円が必要

活動プログラム

- ・福祉施設等での利用者の介助、レクリエーション等の体験
- ・NPOやボランティアグループが行う活動への参加など

詳しくは社協ボランティアセンターへお問い合わせください。

地域の活動 **ええ** **和** **話** **輪**

つながり直しが生まれる場 ～阿万軽トラ市に参加しました～

阿万で開催された軽トラ市に、ボランティアのみなさまとともに参加しました。今回お手伝いいただいたのは、昨年も協力してくださった、元「にほんごサークルあわじ」の受講者や、「外国人のための料理教室」で出会ったメンバーです。

中には、日本で働く方や結婚を機に来日された外国の方に対し、日本語学習の支援や生活相談を行っていたメンバーもいます。慣れない土地での子育てや手続きなど、困ったときに気軽に相談できる関係が解散後も築かれ続けています。

今年も工作を実施しましたが、企画の段階から一緒に考え、「どんな動物にする?」「どんな顔がいいかな」と声をかけ合いながら準備をすすめ、当日も笑顔あふれる時間となりました。



メンバーの川淵さんと久留米さんは、「こうした機会が、以前のメンバーに声をかけるきっかけとなり、つながり直しにもなっています」と話していました。また、「困ったときはいつでも連絡してね」と声をかけ続けているそうです。

一度関わりが薄くなっても、また自然に関係がつながっていく。子どもが成長した後も、こうしてゆるやかに続いていく関係は、とても素敵です。地域の中で育まれる“つながり直し”の大切さを感じる機会となりました。



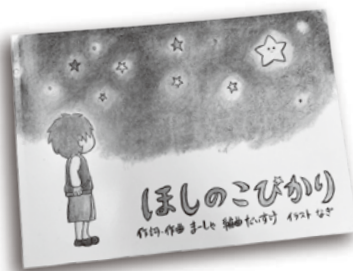
子どもたちへ届けたい想い・ほしのこびかり

地域の方から「自費制作した絵本を子どもたちに届けたい」との想いが寄せられ、南あわじ市内の保育園やこども園、放課後等サービスへ絵本の寄贈を行いました。

寄贈された絵本は「ほしのこびかり」。

絵を担当された奈木さんと、物語を担当された心音さんが心を込めて制作した一冊です。この物語は音楽にもなっており、物語の言葉がそのまま歌詞となっています。YouTubeで楽曲も聞くことができ、絵本とともに物語の世界を楽しむことができます。保育園へうかがい、園児たちへ直接絵本を手渡し子どもたちと触れ合いながら、地域の方の想いが子どもたちへ届けられるあたたかな時間となりました。

これからも地域のみなさまの想いを大切にしながら、人と人のつながりが広がる取り組みをすすめていきたいと思えます。



あ ただだけの“きらきら”を 投稿してみませんか？

社協では、日々の何気ない暮らしの中で見つけた、見てほっこりするものや、ちょっと自慢したい写真や作品を募集しています。



たとえば

- ・得意なことや作品
- ・心に残ったひとこと、川柳
- ・自慢の料理レシピ
- ・季節の風景やかわいいペットの写真など

思わず人に伝えたくなる“きらきら”を、ぜひ教えてください。

ご応募いただいた作品の中から、採用された方は「広報わかば」やInstagramなどでご紹介させていただきます。

■写真・作品の応募方法

以下のいずれかの方法でご応募ください。

- ・メール info@minamiawaji-shakyo.or.jp
※メールの場合は画像データ添付
- ・郵送、窓口へ持ち込み（プリント写真もOK）

※いずれの場合も、

- ①お名前（ニックネーム可）
- ②連絡先
- ③一言コメント を添えてお送り下さい。

子 どものお城」オープン！

5月12日、八木地区に子ども食堂「子どものお城」がオープンしました。

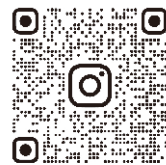


築112年の納屋の改築に地域の人たちも参加。壁塗りや掘りごたつ設置などの作業をみんなで行い、多くの方々の協力のもとオープンの日を迎えました。

運営するのは、元シェフの堂本秀幸さん。「いろんな食生活がある中で、安心・安全なご飯を、みんなでおなかいっぱい食べて帰ってほしい。地域の子どもの居場所になれば」と話します。

「子どものお城」は、当面、第2・4火曜日の午後4時から開催（変更の可能性あり）。料金は、大人500円、子ども100円です。Instagramでの事前予約制となっています。

地域のみなでつくる、あたたかな居場所が新しく誕生しました。



@YAGI.KODOMOSHOKUDO

福祉クイズ*

Q 今回の広報「わかば」特集は、なに？

〇〇〇〇サロン

■応募方法

- はがきかメールに ①クイズの答え
②あなたのおすすめの健康法は？
③郵便番号 ④住所 ⑤名前 ⑥電話番号
⑦年齢 をご記入の上、ご応募ください。

■締め切り 7月31日（金）必着

■応募先

〒656-0122
南あわじ市広田広田1064番地
南あわじ市社会福祉協議会
メール info@minamiawaji-shakyo.or.jp

- ◆応募者の中から10名の方に商品券500円分をプレゼント！
- ◆当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回（第83号）の福祉クイズの答えは「ふらっとほうむ」でした。

くるくるコイン 募金箱

赤い羽根共同募金運動に日頃からご協力いただきありがとうございます。



3月1日から“道の駅うずしお”に新しい募金箱を設置しました。その名も『くるくるコイン募金箱』。コインを入れると勢いよく円を描きながら吸い込まれていき、その動きはまるで大鳴門橋の下でうねる渦潮のよう！思わず最後まで見届けたくなる仕掛けになっています。観光客やご家族連れにも親しまれており、楽しみながら募金に参加できる新しい取り組みとして注目を集めています。

みなさまからいただいた募金は地域の福祉活動に役立てられます。

道の駅うずしおへお越しの際は、ぜひご協力よろしくお願いたします。

あなたの勝負めしは？
抜粋して一部紹介します。

●カツ丼（70代・男性）



善意銀行

だより



令和8年3月1日
令和8年5月31日まで(敬称略)

●金銭預託

○地域福祉のため

山田 逸子 山口 利子
山口 勇 阿部 安幸
中川 春水 杉本 明義
米 百々代 南 清美
阿万老連24年OB会
高野山金剛講談路阿万支部
うずしお混声合唱団
灘なでしこ
匿名2件

★物品の寄附

○食材・食料品

片山 翔太
南あわじ市消費者協会
ほっとかへんネット南あわじ
匿名3件

○手芸材料・工作品

島田 啓子 溝口 幸子
上田 久子 平田喜代子
匿名2件

○日用品・生活雑貨品

石崎 真央 垣本 秀子
吉田 育造 湊 ゆり
辻 幸子
電気のお店くらた
淡路マル斗(株)
匿名5件

○衣類

湊 ゆり 瀬尾 泰澄
吉田 敬子

○衛生用品・介護用品

久田 米子 小松つた子
山口 幸雄
匿名4件

○花苗

緑花づくりを楽しむ会

○フルタフ・古切手・書き損じハガキ・テレホンカード・ベルマーク・牛乳パック

喜田 進 喜田眞里子
柏木 雅文 小山ミサヲ
藤江キヨエ 小島 民子
垣本 秀子 竹中 順子
大瀬はると 橋本まゆみ
長谷美千代 亀井眞記子
安部 則行 三上 蓮樹
鍛冶山ゆり子 稲井 富江
湊 ゆり 久田 米子
橋本わかな 三木 明美
西東五十鈴 瀬尾 泰澄
福原美知子 鳥谷 瑞穂
小松つた子 前川めぐみ 中村 真理
前川めぐみ 森下 笑子 奥畑 広二
門田 照子 吉田美恵子 小林 佳奈
吉田美恵子 小川 芳子 武市久美子
小川 芳子 奈良由美子 水本真由美
南あわじ市消費者協会三原支部
潮美会一丁目自治会
しぜん工房美味輪
サキナビユータースペース南あわじ
いきいきサロンin西路
賀集お元氣くらぶ田中会館
総合衣料玉岡屋
(株)エンジェルケア
伊加利地区公民館
淡路マル斗(株)
大潮荘 (株)あべいすと
吉田精肉店 (株)大幸
津井成肉会 湯の川荘
匿名9件

お願い

ご寄附いただく物品は、
☆新品または新品同様のもの
☆取り扱い説明書のあるもの
にご協力をお願いいたします。

新入職員紹介

令和7年10月〜令和8年4月に
入職した職員を紹介いたします。
(写真右から順に、氏名、職名、
座右の銘)



しみず ゆか
■清水 由香
■ふらっとほうむ
生活介護職員
■日々是好日



はらくち かずみ
■原口 和己
■訪問介護職員
■継続は力なり



はまなか ようこ
■濱中 陽子
■訪問介護職員
■楽しく生きる



みやした ひろみつ
■宮下 裕充
■相談支援専門員補助事務
兼 地域生活支援事務
■学びはどこにでもある

南あわじ市協では、善意銀行に寄せられた寄附金を、高齢者支援や子育て支援に役立てています。令和7年度は、下記のとおり購入助成事業などに活用させていただきました。

令和7年度 報告	件数	払出金額	事業内容
シルバーカー購入助成	17件	85,000円	いずれも1件5,000円を上限に、助成しています。購入から6か月以内に申請が必要です。
チャイルドシート・ベビーカー購入助成	51件	252,916円	
安全坊や立て看板配布事業	22件	154,340円	看板は自由に色付けできます。

発行 社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田1064 番地
TEL(0799)44-3007(代) FAX(0799)44-3037(代)
URL <https://minamiawaji-shakyo.or.jp>
メ-ル info@minamiawaji-shakyo.or.jp



○本部・総務課 ☎ 0799-44-3007
○地域生活支援課 ☎ 0799-44-3007
○ボランティアセンター ☎ 0799-44-3007
○権利擁護センター ☎ 0799-44-3310
○訪問介護事業所 ☎ 0799-44-3133
○居宅介護支援事業所 ☎ 0799-44-2727

○相談支援事業所 ☎ 0799-44-3711
○障害者基幹相談支援センター ☎ 0799-44-3711
○なでしこデイサービスセンター ☎ 0799-45-1806
FAX 0799-45-1420
○ふらっとほうむ ☎ 0799-20-9033
FAX 0799-20-9032

あなたの勝負めしは?

抜粋して一部紹介します。

●松前漬けと白ご飯(70代・女性)

